

江東区少年サッカー連盟とは

18 チーム（賛助会員 1 チームを含む）が所属する、江東区の少年サッカーを運営・補助する JFA 直轄の団体です。

東京都少年サッカー連盟では 1～16 ブロックまで分けられたうちのひとつ、8 ブロックに所属しています。

4～6 年を対象とした「チャンピオンズリーグ」、3 年を対象とした「チャレンジリーグ」、1～3 年の「研修大会」を開催・運営するほか、10 月に夢の島で行われる「サッカー祭り」や、FC 東京と連携して、夢の島で行われる J3 の試合でのエスコートキッズ、前座試合などを取り仕切っています。2017 年からは江東区の「なでしこ U9」が出場する「ニーニャスカップ」の活動も始まっています。

技術面向上を目的に指導する、技術部では「江東トレセン」を主導し、「8 ブロックトレセン」「第 3 地域トレセン」への選手選考・派遣を担っております。

連盟一丸となって行う「江東区招待大会」では、関東近郊の強豪チームを招聘し、江東区のチャンピオンズリーグを 8 位以内で勝ち抜いたチームに、大きな刺激と経験を与へ、さらなる飛躍の場として定着しています。また「なでしこ江東カップ」も同様に強豪を招聘し、レベルの高い大会となっています。

『チャンピオンズリーグ』

4～6 各学年のカテゴリーで行われる江東区全チームを対象としたリーグ戦。8 人制、4 人審判。開幕は 3 月下旬、11 月中には全試合を終了し、12 月上旬に FC 東京指導のサッカー教室と同日に表彰式を行う。各チームより一人優秀選手、優勝チームより最優秀選手を選出。リーグ 8 位以内に入ると新年 1 月に行われる「江東区招待大会」への出場権が獲得できる。

『チャレンジリーグ』

3 年生のカテゴリーで行われる大会。5 月～11 月に行われる前期リーグと、12 月～2 月に行われる決勝トーナメント・順位トーナメントで勝敗を争う。前期リー

グは明治通りを境に、西と東に分け、7チーム（2017年）のリーグ戦となりJスターズFCはEASTに所属する。前期4位以上が決勝トーナメントに、5位以下が順位トーナメントに進む。

『研修大会』

1～3年を対象とした2DAYSカップ。3年生大会の名称は『デポカップ』。勝敗だけでなく、4年から始まるチャンピオンズリーグや、8ブロックの大会に向けて、選手やコーチ、審判、試合に対するチーム向き合い方を研修する目的もある。

『区民大会』

江東区が主催するスポーツ大会の中の「サッカー少年の部」、運営は江東区少年サッカー連盟が受け持つ。4月中旬に予選、5月上旬に決勝が夢の島競技場で行われる。11人制。

第8ブロックとは

東京都少年サッカー連盟を16ブロックに分けたうちのひとつ、大田区・品川区・港区・中央区・江東区・島しょ部が所属し、全65チームの登録がある。（2017年）

第8ブロックで行われる主な大会は以下の通り。（2017年）

- 第41回 全日本少年サッカー大会（6年以下、8人制）【東京都中央大会は11月下旬、全国大会は12月下旬】
- 第33回 トーマスカップ 東京都選抜大会（6年、8人制）【7月中旬】
- 第29回 JA東京カップ 東京都5年生サッカー大会【7月上旬～】
（5年以下、8人制、準決勝から3ピリオド制）
- 第36回 ハトマークフェアプレーカップ 東京都4年生サッカー大会【4月中旬～】
（4年生以下、8人制）

○第 27 回 全日本フットサル大会・東京都大会（6 年以下）【7 月】

○第 3 回三井リハウスリーグ（6 年以下、8 人制）

【4 月から前期リーグ、7 月から後期リーグ、2017 年はリーグ成績が全日本少年サッカー大会への参加資格をかける大会として開催。】

○2 年／3 年フェスティバル

第 3 地域とは

1 ブロック（足立、墨田、荒川、台東）・2 ブロック（江戸川、葛飾）に江東区を加えたエリア。第 8 ブロックとは別にトレセンをお持ち活動する。

地域トレセンの先は、東京トレセン→関東トレセン→ナショナルトレセンとなる。このように日本代表に繋がる活動に参加できることが JFA 直轄のチームならではのである。